

# Y E G 通信

新発田商工会議所青年部 HP: <http://www.shibata-ci.or.jp/yeg>

今回のY E G通信は前回に引続き、第四回城下町しばた全国雑煮合戦に県内各Y E Gから出店された雑煮のご紹介です。今回ご紹介する各Y E G出品雑煮も、嗜好と味にひねりを加えたものから伝統の食材を使ったものもあり、雑煮合戦ならではのバラエティー豊かな雑煮に仕上がっています。

まずは「燕Y E G」出品の「特製栗ぜんざい雑煮」。お餅を油で揚げてモチモチ感を強調したところに、甘いあずきと栗をトッピング！甘さが引き立つ創作感溢れる雑煮です。



特製栗ぜんざい雑煮 (燕 YEG)

続いては「十日町Y E G」からの「十日町名物 力そば雑煮」。雑煮のメインになるお餅

に、十日町の名物である「そば」を加え、シンプルにまとめあげた逸品です。



十日町名物力そば雑煮 (十日町 YEG)

そして「加茂Y E G」からは「かも汁雑煮」が出品されました。毎年リピーターが増えているとウワサの雑煮です！具材である「かも肉」。そして野菜も全て加茂産を使用しており、冬の季節にピッタリな味と香りに仕上がっています。



かも汁雑煮 (加茂 YEG)

各店が知恵と腕を振ったお雑煮の数々。次回、第五回目の雑煮合戦も楽しみに待っています。

すね。(当Y E Gホームページに過去の雑煮合戦出品カラー写真を掲載中です。)

さて、ここでご報告を一つ。

先月、五月十八日(日)五十公野地内において、「第五回親子ふれあい田植え体験」が開催されました。

参加人数は過去最高の一一〇名を数え、天候にも恵まれた中で子ども達と一緒に田植えに精を出してきました。

田植え終了後には、参加者全員に、新発田市産業振興部提供による「アスパラ雑煮」(新発田産のアスパラガスをふんだんに使い、鶏肉、白菜、ゴボウ、人参などが入った醤油ベースの雑煮)が振舞われました。



アスパラ雑煮

自分達の手で植えられたお米が、雑煮合戦でお餅として使用される事を考えると、苗の成長が待ち遠しいです。

## Y E G 通信

今年も、青年部の事業として恒例になっております、「親子ふれあい田植え体験」が、去る五月十八日(日)に開催されました。当日は五月晴れというより、初夏の陽気のなか、新発田市のみならず、他市からも多数の小学生の皆さん、保護者の皆様のご参加をいただき、事故も無く大成功に終えることができました。

作業中は、田んぼにしりもちをついてしまう児童がいたり、友人と競争して植えたりする子など、笑い声が五十公野の地に響き渡っていました。

作業後には、新発田市役所様より提供いただきました特製雑煮の振舞いもあり、とても和やかなうちにイベントを終えることができました。改めまして、参加者及び、市職員の皆さんはじめ、田んぼの所有者の方、この事業に関わった多くの皆様に御礼申し上げます。さて、今回植えさせて

いただいたもち米は、秋には稲刈り体験会を行い、乾燥、精米後、来年の「城下町しばた全国雑煮合戦」州のものちとして皆様に食べて頂く予定になっておりますので、是非、成長を見守っていきましょう。

新発田商工会議所青年部

会長 石井 俊